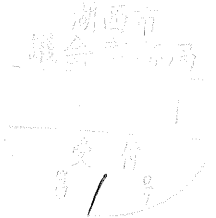


一 般 質 問 通 告 書

令和 4年 11月 21日

前
午10時 07分 受付
後



下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 4年 11月 21日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 加藤 弘己
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	常備消防、消防団の充実強化について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	常備消防、消防団の充実強化について
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="264 436 759 472">(質問しようとする背景や経緯)</p> <p data-bbox="244 492 1388 685">火災の発生に加え、社会を取り巻く環境は、地震や風水害等の自然災害やインフラ老朽化、少子高齢化、そして新型コロナウイルス感染拡大の課題を抱える中、地域住民の生命、身体及び財産を災害から守る消防の果たす役割はますます増大しています。</p> <p data-bbox="264 757 472 792">(質問の目的)</p> <p data-bbox="244 813 1383 898">地域住民の生命、身体及び財産を災害から守る消防の充実強化に取り組むため。</p> <p data-bbox="264 969 437 1005">(質問事項)</p> <ol data-bbox="252 1025 1396 1966" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="252 1025 1396 1328">1. 令和2年(2020年7月5日)に吉田町の倉庫火災において消防職員と警察官の計4人、令和4年(2022年8月13日)に静岡市葵区の雑居ビル火災において消防職員1人が殉職しました。 湖西市においても大規模な事業所が多数存在し、決して他人事ではないと考えられますが、建物火災の発生時における消防活動はどのようになっているか伺います。 <li data-bbox="252 1400 1396 1592">2. 複数の消防員の新型コロナウイルス感染症罹患による人員不足、豪雨災害及び広域な山林火災等、県及び市町に跨ぐ連携・協力を図り消防力の持続・確保の更なる推進について、現状と今後の体制について伺います。 <li data-bbox="252 1664 1396 1966">3. 地方公務員法の一部を改正する法律(令和3年法律第63号)が令和3年6月11日に公布され、令和5年度から地方公務員の定年が段階的に引き上げられることになりました。 こうした中、消防職員は加齢困難職種とされ、高齢期職員の現場活動など、検討すべき課題は多いと考えますが、定年引上げ後の消防本部の状況について、どのような課題があるか伺います。 	

4. 消防団員は他に職業を持ちながらも、非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づき、消防防災活動を行っています。湖西市の消防団員は条例定数に達していません。

少子高齢化、サラリーマンの増加、地域コミュニケーションの希薄化、消防団活動に対する対価の低さ等が考えられますが、消防団の現状について伺います。

5. 消防団においては火災に対しては、常に訓練されていますが、近年は水害、土砂崩れ等が頻繁に起きています。そのための訓練の状況を伺います。

6. 平成29年3月12日（2017年）以降に普通免許を取得した消防団員は、所属する分団で管理する車両を運転できないケースも発生します。将来的に車両総重量3.5トン以上の自動車を運転する消防団員の確保が課題となります。こうした状況の中、準中型免許取得に係る費用を補助する制度はどのようになっているか伺います。

7. 湖西市消防防災センターの建設について、進捗状況を伺います。

以上

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和4年11月21日

前
午10時51分 受付
後



下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和4年11月21日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 柴田 一雄



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主 題
1	地域医療構想の経過と今後の発展について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	地域医療構想の経過と今後の発展について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>令和元年9月、厚生労働省は市町村などが運営する公立病院と日本赤十字社などが運営する公的病院の25%を超える、全国424の病院について「診療実績が少なく、非効率な医療を招いているため」として再編統合について特に議論が必要」とする分析をまとめ、病院名を公表しました。</p> <p>対象となる病院の中には市立湖西病院も含まれており、当時はベッド数や診療機能の縮小なども含む再編を地域で検討し、令和2年9月までに対応策を決めるよう求められました。</p> <p>しかし、この発表は罰則規定や強制力はなく、権限は各地域に委ねられております。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、地域において公立病院である湖西病院の重要性は再認識されたところではありますが、令和4年度の湖西市市民意識調査におきまして、「あなたは湖西市の医療体制に満足していますか」との問いに対し、「満足」「やや満足」を合わせた割合は44.4%と半数以下であり、半数を超える市民の皆様方が医療体制に不安を持っていることが浮き彫りとなっております。</p> <p>今後益々、改革が求められます地域医療構想について現在の取り組みをお伺い致します。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>地域医療構想のこれまでの経過と今後の発展について確認をします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 浜松市と湖西市との「浜松医療センター及び市立湖西病院における持続可能な地域医療提供体制の確保に関する連携協定」の締結について、これまでの背景や経緯は。 2. 浜名病院との連携についてはどのように考えているのか。 	

3. 浜名医師会との連携についてはどのように考えているのか。
4. 市内で安心して子どもを産む事ができる環境づくりについてはどのように考えているのか。
5. 看護師のなり手不足解消に向けた就学支援金の在り方について現状と課題は。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和4年11月21日

前

午⁰時 03分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和4年11月21日

湖西市議会議長 馬場衛 様



湖西市議会議員 加藤治司



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	令和4年度目玉事業「土地利活用の一体的推進」について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	令和4年度目玉事業「土地利活用の一体的推進」について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>令和4年度は市制50周年という節目の年度であり各種目玉事業・重点事業が実施されているが、令和4年度も残すところ4ヶ月弱となった現時点で、今年度の目玉事業の1つである、職住近接に向けた「土地利活用の一体的推進」について市民の関心も高いと思われるため、進捗状況を確認する。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>令和4年度目玉事業職住近接に向けた「土地利活用一体的推進」の進捗状況について、具体的事業計画・現在の進捗状況・課題等を確認する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「浜松湖西豊橋道路」で市内に建設されるインターチェンジ 付近の開発の検討について進捗状況を伺う。 2. 新たな工業用地などのニーズに対応するための開発可能性調査の進捗状況を伺う。 3. 民間宅地開発を促進するための「土地提供者及び事業者への奨励金制度」の利用による、民間宅地開発の状況や課題を伺う。 <p style="text-align: right;">以上</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和4年11月22日

前
午9時36分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和4年 11月 22日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 **楠 浩 幸** 印
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 <input checked="" type="radio"/> 一括の質問答弁
番号	主 題
1	コミュニティ・スクールと地域学校協働活動との一体的推進について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	コミュニティ・スクールと地域学校協働活動との一体的推進について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>学校を核とした地域力の強化が求められる中、スポーツ庁と文化庁は「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン(案)」を公表した。湖西市は今年度より市内小中学校で「コミュニティ・スクール」(学校運営協議会)が開始された。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市内各学校の規模や地域の置かれている環境により、組織の構成や活動に工夫をされていると聞かすが、湖西市のコミュニティ・スクール推進における意義と課題を確認し、社会の急激な変化に対応できる多様性を備えた教育環境の実現に向けた方策を確認する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校評議会からコミュニティ・スクールに学校運営のしくみを変更した目的と意義を伺う。 2. コミュニティ・スクールに変更して、どのような成果が得られたかまた、課題はあるか伺う。 3. 統括地域コーディネーター設置の提案 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動(学校支援地域本部)の目的と役割、位置づけを湖西市としてどの様に考えているのか伺う。 4. 部活の地域移行について、湖西市の実情と課題、方策について考えを伺う。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 11 月 22 日
前
午 0 時 20 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 4 年 11 月 22 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 二橋 益良 ㊟



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁
番号	主 題
1	令和 4 年度市民意識調査結果について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	令和4年度市民意識調査結果について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>令和4年度市民意識調査結果が10月11日に企画政策課より公表がありました。今後の市政運営の参考となる要になり、湖西市にとっては、社会指標となる結果であると思います。調査においては、若年層(29歳以下)の回答の割合を増やし、インターネット回答率は昨年度より1.8%上昇し、6.1%となりました。全体では、16歳以上の市民から無作為に1,500人を対象に実施し、回収率は昨年度より0.8%上昇し、47.8%となりました。</p> <p>行政運営には、社会指標が重要であり市民満足度の向上が目標であることには他ならないものであり、真摯に受け止め反映させなければなりません。市民とともに行政が向き合い、改善努力こそ運営指針ではないでしょうか。そのためにも思い当たる項目から質問をいたします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民意識調査の結果は、湖西市の現状であることと、まちづくりの評価を問うものだと思います。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 「湖西市は住みやすいまちだと感じますか」について。</p> <p>① 令和2年度から「どちらともいえない」という項目を増やしたのは、なぜか。</p> <p>② 令和2年度から「大変住みやすい、どちらかといえば住みやすい」の割合があまり変わっておらず、どちらかといえば減少気味であるが、どのように捉えているか。</p> <p>③ 「住みにくい、どちらかといえば住みにくい」という項目が増加傾向であり、両方を合わせた割合は19.5%であった。また、近隣市の袋井市における令和3年度の同様の調査項目における割合は7.4%</p>	

あった。近隣市の状況も踏まえ、「住みにくい」と感じる割合が高い要因をどのように捉えているか。

2. 「子育て世代にとって住みやすいまちか」について

- ① 「思う、まあまあ思う」という項目が減少傾向であるが、総合計画における2024年度の目標値70%の達成に向けて、どのように捉えているのか。
- ② 総合計画における2024年度の目標値70%は、どのような根拠に基づき設定したか。

3. 「生活の中で悪臭を感じることはありますか」について

- ① 令和3年度からの設問項目になっているが、湖西市にとって重要な課題であるにもかかわらず、令和2年度まで未調査となっていたのはなぜか。
- ② 全体の70.7%が「ある、ときどきある」を示している状態をどのように捉えているか。
- ③ 生活の中で悪臭を感じる人の割合は減少傾向ではあるものの、総合計画における2024年度の目標値63.6%を達成するためには、もっと踏み込んだ対策が必要と思うがどうか。

4. 「公共交通は、利用しやすく満足できるものですか」について。

- ① 平成30年度から「ふつう」という項目をなくして以来、満足度の改善は見られず、今回の調査では、「不満、やや不満」が55.4%になってしまっているが、この点についてどのように捉えているか。
- ② 毎年、地域公共交通会議等で検討されているにもかかわらず、改善されていないことについて、どのように捉えているか。

5. 市の職員の接客態度や仕事に対する姿勢について

- ① 令和3年度と令和4年度を比較すると少し改善されたが、令和2年度には「ふつう」という項目があり傾向が見えなくなっているのはなぜか。
- ② 過去の調査では、平成29年度～令和元年度までの「思う、まあまあ思う」は80%ほどあったが、令和3年度から減少し65%、令和4年度68.8%、である。また、令和2年度以前は「思わない、あまり思

わない」が17%前後であったが令和3年度から増加したことについて、どのように捉えているか。

- ③ 市民意識調査の目標値の設定はあるか。
- ④ 最近多くの市民から接客について苦情を頂いているが、接客対応マニュアルは、どのようになっているか。
- ⑤ 改善対策は、どう構築しているのか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること